

2020をめぐり、新たな美術サービスの創造に挑戦する

中期経営計画・アートビジョン2018を策定

NHKアート



軽部 淳 社長

NHKアートは57年に

わたりNHKの美術部門を担いながら、放送や時代の変化に対応し、「映像美術をリードする」というミッションを果たすために進化を続けてまいりました。

NHKが、新たな経営計画のもとで、「公共メディア実現」の礎を築く中、私たちNHKアートも2020、そしてその先をめぐり新たな時代に立ち向かうために、中期経営計画（アートビジョン2018）を策定しました。

かつてないスピードで変化する時代にあっても、私たちは総合的な美術会社のリーダーとしてその力を発揮していきたいと考えます。

コンテンツを制作する場でも発揮し、最も効果的で効率的な美術業務を推進できるよう取り組んでまいります。

もう一つの経営目標としていたのは、マネジメント力の強化です。「働き方改革」をはじめとしたさまざまな業務改革に、新しい知見を取り入れながら取り組み、より透明性の高い健全な事業運営を実践して、これまでに以上に誠実に信頼される会社づくりを進めてまいります。

この中期経営計画を達成した翌年、2021年にNHKアートは創立60年を迎えます。

経営目標の柱とするのは、4K・8Kをはじめとした進化する放送に

「NHKの防災・減災報道や国際放送の充実に貢献していくことは不可欠です。

新たな時代に向け、リアルとデジタルを融合した総合的な美術プロデュース力を、番組美術をはじめイベントやホール事業などの幅広いメディア

「明日を育む美術魂」を掲げ、新しい時代に適応した新しい美術サービスの創造に挑戦することに取り組んでまいります。およそ六十年という長い伝統の灯をしっかりと守りながら、これからも映像美術の新しい時代を切り開き、2020年、そしてその先へと進化を続けてまいります。



をたじた歴史を表現し、日本列島の誕生の歴史をたじた4KCG/VFXで表現し、NHKスペシャル「ジオ・ジャパン 列島誕生」